

令和7年度 第3回駒ヶ根市地域公共交通協議会 会議録

【日 時】令和 8年 3月 17日 (火) 午後1時~2時

【場 所】駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室

【出席委員：16名】(欠席：北林委員、堀越委員、大村委員、山岸委員)

1 開 会

2 会長あいさつ

- 現行の計画は最終年度を迎え、人口減少や物価高騰、ドライバー不足など環境が変化する中、「こまタク」の高度化や周遊バス、ライドシェアの実証実験などに取り組んできた。
- 本日は 5 年間の総括と次期計画に向けた事業の重要な議論の場になるので、持続可能で誰もが利用しやすい公共交通の実現に向け、活発なご議論をお願いしたい。

3 協議事項

(1) 駒ヶ根市地域公共交通計画(案)について

パブリックコメントの結果報告

資料1

<事務局>

- ・次期計画の更新に伴い、R8フィーダー補助計画の変更も行いたい。

(質疑なし) ⇒ 全員挙手(承認)

(2) 令和7年度事業関連

- ① こまタク運行状況
- ② 運転免許証自主返納支援事業
- ③ 令和7年度山麓周遊バス事業報告
- ④ 令和7年度公共ライドシェア(meemo 駒ヶ根)実証実験報告

資料2

資料3

資料4

資料5

(村瀬委員より意見)

- ・公共ライドシェア実証実験について、事故やトラブルはなかったか。公共交通として重要な観点だと考えるので、報告書に記載してはどうか。
- ・山麓周遊バス実証実験について、自分も乗車したが、ドライバーさんの対応も大変丁寧で、素晴らしい取り組みだと思う。採算をとることは難しいと思うが、ぜひ継続していただきたい。

⇒ (事務局から回答)

・公共ライドシェアでの事故・トラブルはなかった。万が一に備えて、体制は構築している。報告書へ記載する。

⇒ (会長から回答)

・山麓周遊バスは、交通インフラとして認識している。そこに、「ある」ことが重要である。皆様にご理解を頂きながら進めていきたい。

(2) 令和8年度事業関連

- | | |
|--|-------------|
| ① 駒ヶ根市地域公共交通協議会事業計画 (案) | 資料6 |
| ② 駒ヶ根市地域公共交通協議会予算 (案) | 資料7 |
| ③ 令和8年度上半期デマンド交通運行业務委託業者 (案) | 資料8 |
| ④ 令和8年度こまがねデマンド型乗合タクシー予約配車システム提供
保守サポート業務委託業者 (案) | 資料9 |
| ⑤ 令和8年度駒ヶ根市地域公共交通計画推進支援業務委託業者 (案) | 資料10 |
| ⑥ 令和8年度山麓周遊バス事業及び運行业務委託業者 (案) | 資料11-1 11-2 |

(質疑等なし) ⇒ 全員挙手 (承認)

4 その他

<上伊那地域振興局>

- 4月よりみすずハイウェイバスの一部が特急化するなど、ダイヤ改正が行われる。公共交通は皆様の利用が重要になるので、出張やお出かけの際は積極的な利用をお願いしたい。
- 予算面においては、県では元気づくり支援金を展開しているので、ぜひご活用いただきたい。

5 閉会